

原子力艦出港時及び出港後における放射能調査結果

艦名 ニミッツ
 寄港地 横須賀港
 寄港期間 平成21年8月24日9:47～平成21年8月28日10:45
 分析担当機関 (財)日本分析センター

| 試料名 | 採取地点 | ⁶⁰ Co | ⁶⁵ Zn | ¹³⁷ Cs | ¹⁴⁴ Ce |
|------------------------------|---|--|------------------|-------------------|-------------------|
| 海 水 (mBq/L) | 艦首 | * * | * * | 1.5 ± 0.27 | * * |
| | 艦中央 | * * | * * | 1.6 ± 0.26 | * * |
| | 艦尾 | * * | * * | 1.3 ± 0.29 | * * |
| | 追跡中港内 | * * | * * | 0.97 ± 0.27 | * * |
| | 追跡中港外 | * * | * * | 1.4 ± 0.30 | * * |
| 海 底 土 (Bq/kg乾土) | 停泊地点付近 試料1 試料2 試料3 試料4 試料5 | ニミッツの出港後、ニミッツの停泊地点にオハイオ(寄港期間平成21年8月29日10:27～平成21年9月2日14:01)が停泊した。オハイオの出港後、同地点にジョージ・ワシントン(寄港期間平成21年9月3日11:35～平成21年9月5日7:40)が停泊した。ジョージ・ワシントンの出港後、同地点にジョージ・ワシントン(寄港期間平成21年9月5日16:26～)が入港し停泊中である。このため、ニミッツの海底土は他の原子力艦の海底土と共通となる。 | | | |

ニミッツの停泊地点は12号バースである。

備考1 本調査は、(財)日本分析センターにおいて文部科学省が指示した分析方法により、ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメトリーを行い核種を同定し、上記4核種について定量を行ったものである。

備考2 分析値が分析目標値(別紙参照)以上のもの、または分析目標値未満であってもその標準偏差の3倍を超えるものについては数値を記載し、それ以外のものについては* *で示した。